（一社）沖縄県労働基準協会
八重山支部
支部長　**宮良　博文**

あけましておめでとうございます。会員事業場におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は支部運営につきまして、八重山労働基準監督署をはじめ、関係行政機関、関係団体、会員事業場の皆さまにご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。事業場において日頃より、安全衛生、健康、快適な職場環境づくりに熱心に取り組んでおられる皆さまのご努力とご苦労に心から敬意を表します。

当支部では、八重山地区安全大会、八重山地区労働衛生大会、八重山労働基準監督署との合同衛生パトロール、緑地公園のクリーンアップ活動、支部安全衛生部会研修を行うなど、情報交換や意見交換を活発に行いました。

八重山においても観光入域数が増加の一途を辿っています。各産業では慢性的な人手不足の課題が一層顕著で、外国人労働者の受け入れが活発化し、作業の自動化設備を取り入れるなど、時流の変化を目の当たりにしています。

八重山支部職員

そのような中、高齢者や女性など様々な方が安心して働くことができる環境を整えることが求められています。勤労者の安全と健康の確保を推進するためには、企業の経営者をはじめ、広く関係各位のご理解とご協力が不可欠です。今年も安心して働ける快適な職場環境を実現していただきますよう、お願いいたします。

結びに、皆さまのご健康とご安全を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

八重山労働基準監督署
署　長　**渋谷　雄太**

新春のお慶びを申し上げます。

平素より、会員事業場におかれましては労働基準行政の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、関係団体の皆様と共に、八重山地区安全大会、八重山地区労働衛生大会、緑地公園クリーンアップ、合同パトロールなど、多くの取り組みを進めることができました。とりわけ、最低賃金が時間額 952 円に引き上げられることについて、昨年１０月に宮良支部長と共に石垣市役所をはじめとする自治体や、地元商工会や建設業協会などの各種団体に直接周知できたことは、大変意義深いものでありました。また、昨年１月には宮良支部長と共に、家畜市場での補助事業の説明会の場で、車両系建設機械の運転の業務など一定の業務については資格等が必要であること等を畜産業者に呼びかけたところ、昨年１０月末現在で畜産業を含む業種で死傷災害が大幅に減少していることから非常に

八重山労働基準監督署職員

効果的な取り組みであったと思います。

一方で、昨年１０月末現在の八重山署管内の全業種の死傷災害（新型コロナウイルスによるものを除く。）の人数は、過去最多を記録した一昨年前の同時期と比較して僅かに下回るものであり、高止まりの状況にあると言えます。そのため、今後とも関係団体の皆様と共に労働災害防止のために取り組んでまいりたいと思います。

結びに、本年が皆さまにとりまして、安全で実り多き一年となることを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。